

第38回 全道ユース(U-15)フットサル大会 兼第32回 全日本ユース(U-15)フットサル大会北海道大会オホーツク地区予選
開 催 要 項

- 1、主 催 オホーツク地区サッカー協会
 - 2、主 管 オホーツク地区サッカー協会第3種委員会
 - 3、後 援 紋別市教育委員会
 - 4、期 日 2026年10月31日(土)・11月1日(日)
 - 5、会 場 紋別市スポーツセンター(北海道紋別市南が丘町7丁目47-1)
 - 6、参 加 資 格 (1) フットサルチームの場合
 - ① (公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」という。)に「フットサル 3 種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独チームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は、「フットサル 4 種」年代のみとし、「フットサル 3 種」及びそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する 2011 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 複数チームによる「合同チーム」の本大会参加については、上記①及び②における参加資格を満たしている場合において、(公財)北海道サッカー協会フットサル委員長へ地区予選前に申請し、承諾された場合認めることとする。ただし、合同チームの複数参加については不可とする。
 - ④ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。(2) サッカーチームの場合
 - ① JFAに「3 種」、「4 種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「3 種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は、「4 種」年代のみとし、「3 種」及びそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する 2011 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 複数チームによる「合同チーム」の本大会参加については、上記①及び②における参加資格を満たしている場合において、(公財)北海道サッカー協会フットサル委員長へ地区予選前に申請し、承諾された場合認めることとする。ただし、合同チームの複数参加については不可とする。
 - ④ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。(3) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、JFAの女子加盟チーム登録選手を移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
 - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - (5) 本大会の地区予選を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (6) 下記本大会フットサル登録料を地区協会において納入完了していること。
 - ①フットサルチームの場合 : 登録料2,000円
 - ②サッカーチームの場合 : 登録料4,000円
- 8、競 技 規 則 大会実施年度の「2025/26 フットサル競技規則」による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
 - (1) 使用球は、フットサル用4号ボールとする。
 - (2) 交代要員の数は、15名以内とする。
 - (3) ベンチに入ることのできる人数は、19名以内(交代要員15名以内、役員3名以内)とする。
 - (4) ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数2名以内とする
 - (5) 競技者の靴は、キャンパス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館シューズのタイプのものとする。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)なお、役員にも適用する。
 - (6) 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
 - (7) 試合時間は、予選ラウンドは20分間(前後半各10分間、ハーフタイムのインターバル2分間)のランニングタイムとする。決勝ラウンドは前後半各8分間、ハーフタイムのインターバル3分間)のプレーイングタイムとする。
 - (8) 決勝ラウンドの1回戦から準決勝までの試合で勝敗が決定しない時は、ペナルティーマークからのキック(以下、「PK戦」という。)により勝敗を決定する。
 - (9) 決勝戦において勝敗が決定しない時は、6 分間(各ピリオド 3 分間のプレーイングタイム)の延長戦を行い、決しない場合は PK 戦により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 1 分間とし、PK 戦に入る前のインターバルは 1 分間とする。
 - (10) タイムアウトは、決勝戦のみ適用する。
 - (11) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
 - (12) 予選ラウンドにおける警告1回は、決勝ラウンドに持ち越さない。

- (13) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

- 9、競技方法
- (1) 1グループ4チームとして、4グループで予選ラウンドを行う。(1日目)
 - (2) 決勝ラウンド(2日目)は、各グループそれぞれ1位と2位の8チームが決勝ラウンドに進出する。
 - (3) 予選ラウンドの勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。
 - (4) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合は、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
 - (5) 予選ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝ち点合計が同じ場合は、以下の順序によって決定する。
 - ①当該チーム内の対戦成績 ②当該チーム内の得失点差 ③当該チーム内の総得点数
 - ④グループ内の総得失点差 ⑤グループ内の総得点数
 - ⑥下記に基づくポイント合計がより少ないチーム ⑦抽選
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
 - (6) 第3位、4位は下記の方法で決定する。
準決勝で敗退した2チームのうち、決勝ラウンド2試合分の①総得失点差の高いチーム、②総得点の高いチーム、③総失点の低いチームを第3位とし、もう一方のチームを第4位とする。①～③まですべて同じ時には、抽選で決定する。
- 10、参加申込
- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名、役員4名とする。ポジションについてはGKのみ記入し、他は空欄とすること。
 - (2) 参加申込は所定の申込書(Excel)にて必要事項を記入し、期日までに申込先(A)宛にE-mailで送付する
 - (3) 参加料は、期日までに申込先(B)へ振り込むこと。＊下記参照
 - (4) 申込締切日 申込書・参加料:2026年10月16日(金)17:00必着
 - (5) 申込先
 - (A) 紋別市立潮見中学校 鈴木 力 宛
メールアドレス : chikara.733942@gmail.com
・参加申込書(E-mail)
(選手登録番号を必ず記載のこと)
 - (B) 北海道労働金庫 北見支店
店番号 032 普通預金口座番号 1019957
オホーツク地区サッカー協会 第3種委員会 委員長 平岩 勇輝
※振り込みの際には記帳時に判別しやすいチーム名で振り込むこと。
(エンガルチュウガッコウサッカーなど)
・参加料 【サッカーチームの場合】
単 独 :23,000円
2チーム出場:43,000円
3チーム出場:63,000円
合 同 :29,000円

【フットサルチームの場合】
単 独 :21,000円
＊内訳は別紙「納入金額(パターン別)」参照
・不帯同審判料 5,000円(1日のみ不帯同の場合は、2,000円)
- 11、組み合わせ
- 組合せは、オホーツク地区サッカー協会第3種委員会大会事業部において抽選し決定する。決定次第、参加チームにE-mailで連絡する。決勝ラウンドの組み合わせは、全予選ラウンド終了後に抽選を行い、決定する。なお、決勝ラウンドの1回戦では予選ラウンドの同一グループ以外の1位と2位が対戦するように抽選する。
- 12、帯同審判
- (1) 参加するチームは、4級以上の公認フットサル審判員を1チームにつき1名帯同させること。その氏名・級を参加申込書に記入すること。また、1日のみ不帯同の場合は申込先(A)まで連絡すること。
 - (2) 帯同審判員は、大会期間中その業務に当たるものとする。
 - (3) 審判員を帯同できないときには、不帯同審判料5,000円(1日のみ不帯同の場合は、2,000円)を参加料とともに納入すること。
- 13、選手等変更届及びメンバー提出用紙
- (1) 参加選手の変更・追加(3名を上限)及び役員の変更・追加については、新しい申込用紙を作成の上、10月26日(月)までに申込先(A)宛にE-mailで送信すること。
 - (2) メンバー提出用紙は、とくに用意していないので提出はない。
- 14、ユニフォーム
- (1) (公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し、正副2着携帯すること。
 - (2) 参加申込書送付以降の変更は認めない。なお、背番号の変更も認めない。
- 15、選手の用具
- (1) ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
 - (2) ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする
 - (3) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなく
 - (4) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
 - (5) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

- 16、負 傷 及 び
事 故 の 責 任
- (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
 - (2) 選手は、スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。

- 17、その他
- (1) 選手の資格に関して、その他、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。
 - (2) 交代要員は、交代の直前を除き、ユニホームの色と異なるビブスを着用すること。
 - (3) 開会式・監督会議はとくに行わないため、試合時間に遅れないように集合すること。
 - (4) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることに留意すること。
 - (5) 自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」とする。
 - (6) 各チームの代表者は、JFA発行の選手証を受け付け時に提出しなければならない。ただし、写真貼り付けにより、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、JFAWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンやPC等の画面に表示したものは原則として認めない。
 - (7) 本大会にあたっては、以下通知の通りとする。
『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後の HKFA 主催事業 について
(通知)』 <https://www.hfa-dream.or.jp/information/20230519-02/>
 - (8) 第1代表～第4代表チームには、2026年11月7日(土)～8日(日)に中標津町総合体育館(330°アリーナ)で開催される「第38回全道ユース(U-15)フットサル大会道東ブロック予選」への参加を義務付ける。
また、道東ブロック予選上位5チームは、「第38回全道U-15フットサル選手権大会 兼 JFA第32回 全日本ユースU-15フットサル選手権大会北海道代表決定戦」への参加を義務付ける。

以 上